

のある事敢々名譽を論じ市長一方三千三百万の公私を滅ぼし又も蒲原ヲ力ヒ死ニ  
よアテ柳島ヲ角のウ崩れ出さシトリノハメシモアマ、だらうい裏切者伊藤は文部  
省議會等一味と以てかく策動し官局と相談の上又も公從業員大罪ヲ利益モ震氣局  
に賣渡シノト一とある。た  
各組會議開講おウラギリ考へ重勤をナハテ要求貫徹ヲためにナハシハシ。

東京文選學協組合ニ赤旗を仰れ！

一九三〇年四月

(10) ハーナ十番モソケロ!! 柳島支那會議團各組布志

三十二日前十時評議會を勝手に開いた少ラ幹どもは懶惰無能で申合せを當面の問題と  
スルを伊藤ハうろた翁をいふるや少ラ幹ども早議賣公水に一生懸命の  
見うリ伊藤ヲ奴は二十日に秘密にて山下理事と逢ふるを  
糾察隊を結成して裏切リをヒトメロ!! 律師等は少ラ幹ヒテロを加フロ!!

他支那の結束は鉄の様に固りテ柳島閣下の單獨行動に出でて軍議解決のとくは  
同時に取扱はれんが  
一時の利益に目をクラマスナリ  
階級性をマモレ!!

柳島錦糸堀會議團

軍議團主腦部、指令

日時シ經ルニ從ヒ軍議團ヲ解散シ就業スルモノ續出、状態ニ  
シテ其、結束全ノ乱し今ヤ如何トスヘカラサル窮状ニ直面  
セル軍議團主腦部ニ於テハ尚且ツ團員、結束ニ努メ左記指令  
ヲ發シタリ

指發令第十四號

首腦部ハ二十二日決定シタル如ク大象的解決案ヲ提案シ具  
体的行動ニ對シ左ノ如キ態度ヲ以テ而ムコト、セリ  
一廿三日首腦部解決案ニ對シテ丸山總監ヲ訪問シ意見ヲ徵